

1 トン平均輸送キロ	682.50 km
旅客輸送人員	18,080,958 人
1 人平均乗車キロ	137.04 km
1953 年末現在線路キロ数および車両数は、	
軌 間	1,435 m
営業キロ	39,216 km
内、電化区間	56 "
軌道延長	54,055 "
蒸気機関車	2,302 両
電気機関車	33
ディーゼル電気機関車	503
ディーゼル動車	1
客 車	3,577
貨 車	114,860
事業用車両	9,080

大陸横断列車「コンチネンタル・リミテッド」は、モントリオール＝ヴァンクーヴァー間 (4,717 km, 所要時間約 87 時間, オッタワ, ウィニペグ, サスカトゥーン, エドモントン経由) およびトロント＝ヴァンクーヴァー間にそれぞれ運転されている。

2 カナディアン・パシフィック鉄道 Canadian Pacific Railway Company 本社所在地 Montreal, Quebec.

1867 年オンタリオ、ケベック、ノヴァスコシア、ニューブランズウィックの 4 州をもって自治領カナダ連邦が形成された。当時これに加入しなかったブリティッシュ・コロンビア州は、その後太平洋岸と東部カナダを連絡する鉄道の建設をもって加入の条件とした。カナダ政府はこの協定にしたがって大陸横断鉄道建設の予備の工事を開始したが、これを民間事業によって建設させることを決定した。よって 1880・10・21 カナダ政府とカナダ、イギリスおよびアメリカの鉄道建設業者および金融業者をもって組織するシンジケートの間に契約が締結された。この契約は 1881・2・15 にカナダ議会を通過し、翌 16 日付をもってカナディアン・パシフィック鉄道会社 (Canadian Pacific Railway Company) が設立され、鉄道を 10 年以内に完成することおよび工事は 1881・5・2 に開始することの 2 条件が定められた。

建設工事は数箇所から同時に開始され、5 年足らずの 1885・11 に完成し、翌 1886・6 にモントリオールから現在のヴァンクーヴァーの近くのポート・ムーディまで最初のカナダ横断列車が運転された。この鉄道の建設は文明の先駆者としてカナダの歴史上重要な意味をもっている。

1886 年当時カナディアン・パシフィック鉄道は 7,093.7 km の線路をもっていたが、その後における建設によって次第に増加して 1953 年末現在の営業キロは 27,500 km に達した。このほかアメリカ合衆国内にある従属会社は 6,010 km の線路をもっている。

本線はモントリオールからオッタワ、ウィニペグ、バンフ経由ヴァンクーヴァーまで通じ、主要線路はモントリオール＝セントジョン港間、モントリオール＝ケベック間、モントリオール＝トロント経由＝デトロイト間、トロント＝ザドベリー間。東部および西部カナダにはともに密度の高い支線網が広がっている。

主要橋梁としてはモントリオールの近くにセント・ローレンス河鉄橋がある。全長 1,115 m 複線、1912 年に開通したものである。アルバータ州のレスブリッジ陸橋は全長 1,624 m, ベリー河増水時の水位上の高さは 90.7 m である。主要トンネルとしては複線、全長 8,033 m のコンノートトンネルがある。ロッキー

山中にはスパイラルトンネルがあり、第 1 トンネルは全長 983 m, 第 2 トンネルは全長 891 m である。

大陸横断列車「ドミニオン」はモントリオール＝ヴァンクーヴァー間およびトロント＝ヴァンクーヴァー間にそれぞれ運転されている。モントリオール＝ヴァンクーヴァー間 4,639 km の所要時間は約 87 時間。

1952 暦年度の営業成績は、

営業収入	457,808,969 ドル
営業費	428,878,189 "
営業係数	93.7 %
貨物輸送トン数	61,504,788 t
1 トン平均輸送キロ	757.4 km
旅客輸送人員	9,868,075 人
1 人平均乗車キロ	224.7 km

1953・10 末現在の線路のキロ数および車両数は、

軌 間	1,435 m
営業キロ	27,500 km
内、電化区間	111 "
軌道延長	38,571 "
蒸気機関車	1,593 両
ディーゼル電気機関車	365
ディーゼル動車	4
ガソリン電気動車	7
付随車	1
客 車	1,748
手荷物、郵便車その他	1,099
貨 車	80,755
事業用車両	5,987

カナディアン・パシフィック鉄道会社は、カナダ内重要都市において十数のホテルを経営するほか、カナダとイギリスを連絡するカナディアン・パシフィック汽船会社、カナディアン・パシフィック航空会社、電信会社、通運会社等鉄道に関連する会社を経営し、または従属会社としている。

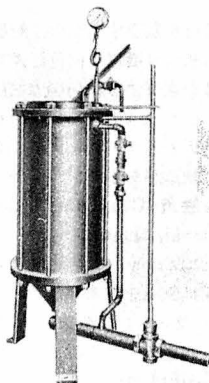
3 その他の民有鉄道

数社の民有鉄道会社のほか接続鉄道会社およびトンネル会社がある。これらの合計営業キロは約 5,820 km である。

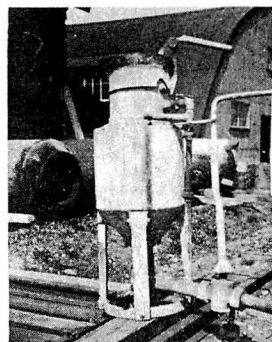
参考文献 Tothill Press Ltd. 発行 Directory of Railway Officials & Year Book 1953~54. Henry Sampson 編 World Railways 1954~55. (増井 肇)

カニフミキサ (英) Cannif mixer セメントミルク(セメントと水)またはセメントモルタル(セメント・砂と水)を練り、

これを圧縮空気でパイプまたはゴムホースにより、主として隧道(ず



1. カニフミキサ



2. カニフミキサすえ付図